



# 池田と園芸高校



今月号から、今年で創立 100 周年を迎える「府立園芸高校」の歴史を振り返り、写真などで当時の様子などを紹介していきます。

同校の歴史は大正 4 (1915) 年 1 月 27 日に創立した豊能郡立農林学校までさかのぼります。秦野村尊鉢 (現・井口堂) に校舎を構えていましたが、大阪府立園芸学校に改編された際に、秦野村大字畑 (現・旭丘) へ移転。その後、昭和 16 (1941) 年に園芸学校が神田町 (現・八王寺) に移り、昭和 23 (1948) 年に園芸高校となりました。

現在は大阪で農業を専門とする高校は、園芸高校と堺市にある農芸高校の二校だけです。同校では「フラワーファクトリ科」「環境緑化科」「バイオサイエンス科」の三学科があり、生徒数は約 600 人。それぞれの学科に応じた専門知識や技術の習得と農業を通じた人間力の向上をめざした教育を行っています。

## 本市とのコラボがスタート!!

園芸高校では、ほぼ毎日午後 1 時～1 時 30 分と同 3 時 30 分～4 時 30 分に、「花」「野菜」「果物」「加工品」などの生産物を販売しています。販売物は季節によって異なり、その時期の旬のものを楽しむことができます。

また、月に 1 回定期市も開催しています。品ぞろえも豊富で、普段は売っていない生産物や加工品も販売するかもしれません。今年度も月末開催を予定しています。詳しい開催日が決まり次第、正門と東門付近に看板を出しますのでご確認ください。



さらに、本市と園芸高校との連携事業の一つとして、五月山総合案内所の一角に月 1 回程度、園芸高校のコーナーを設置します。生産物販売やイベントなどを行う予定です。ご期待ください (詳しくは 6 月号で紹介します)。

## 広報誌が届かなかったら…

『広報いけだ』は毎月 1 回 1 日発行です。発行日の正午までに広報誌が届かない場合は、宅配委託社・㈱リビングプロシード (フリーダイヤル 0120・679・355) へ。

